

[illegible]

特集

平成18年度

かのや男女共同参画社会づくりフォーラム

テーマ「生きづらさを感じていませんか？」

解決のカギはきっとあります」

平成18年10月29日（日）鹿屋市役所において開催しました



講師： 芹川 藍 氏



▼本名 橋野 美千代

▼鹿屋市出身(1950年 鹿屋市生まれ 寿小学校・鹿屋中学校・鹿屋高校卒業)

▼劇団青い鳥を設立し、劇団活動のほか、大学の非常勤講師も勤めている

▼演劇的手法を取り入れた「自己発見講座」の講師として全国各地で活躍

第1部

基調講演

地元鹿屋での講演ということで、両親や親戚、同級生も多数、来場されていたので、「とても緊張した」とのことだったが、少女時代の思い出や演劇とのかかわり、自己発見術、自分らしく生きることについて、時には鹿児島弁で、ユーモアたっぷりに話され、会場は終始笑いが絶えず、芹川ワールドにすっかり引き込まれていました。

演題

のびやかに暮らすために

〇芝居をはじめたきっかけ

高校卒業後、グラフィックデザイナーをめざし上京したが、才能を過信していたことをすぐに思い知る。自信喪失でアパートに引きこもっているとき、役者のオーディションの新聞広告が目についた。「人は自分をどう見るのか知りたい」という思いでオーディションを受け合格した。

東京演劇アンサンブル養成所に入り、そこで、青い鳥の創立メンバーに出会い女性だけの劇団を創立することになる。



〇人は日常で芝居をしている

人は日常生活の中で誰もが演技をしている。母親も父親も子どもも、男も女も、それぞれが役を演じるように“らしさ”を身につけていて、いつもその“らしさ”から抜け出せなくて「こうあらねばならない」といった思い込みでがんじがらめになっている。

本当は自分に正直に生きたいが、他人に合わせ自分を演じている人は多い。みんな、愛されたいから、良く思われたいから。「こう振舞ったほうが好かれる」と世間や相手に合わせた自分を演じている。

人の視線を気にする自分がいる。視線とは自分の内面、つまり人にどう見られたいかに他ならない。視線から解放されることによって、本来の自分らしさを取り戻す。

〇自分らしく生きる

長年、役者や演出をする中で「……らしく」「こうあらねばならない」という思い込みが、その人本来の輝きや可能性を隠していることに気づいた。

人は、思い込みや演技ではない自然な感情を、そのまま受け止めてもらえたと感じるときに、輝き、やさしくなり、自信を持つ。そして今度は、相手をも受け止められるようになる。



自己発見講座 第2部

自己発見講座とは、知らず知らずのうちにさまざまな思いにとらわれている自分を、体を動かすことで、心と身体を解放してのびのびとした感性を取り戻すワークショップ（体験型の講座）です。



会場から希望者 10 名が舞台上上がり自己発見講座を体験しました。

まず、1 人ずつまっすぐに歩いてみます。軽快な音楽が流れているのに、ほとんどの人はギクシャクとしか歩けません。

次に歩く先に目標を決めて、そこをじっと見定めて歩く。不思議なことに、最初よりずっとギクシャク度が低くなります。3 人並んで歩くとギクシャク度はさらに低くなります。

そして、「砂漠で水を求めている」とか「強盗に後から包丁を突きつけられる」や「うれしくてルンルン気分」など次々に出される条件に従って歩いてみます。これは何かに集中させる方法なのです。目標が決まって、その目標に集中すれば、視線が気にならなくなり、恥かしさがなくなるのです。

最初は会場の観客の視線を意識し、ぎこちなかった動きも、芹川さんの巧みな話術と指導により、終わる頃には全員がまるで大女優のように舞台の上をのびやかに歩いていた。



実行委員会

新市まちづくり計画の基本方針の一つに「市民と行政が共同する市民が主役のまちづくり」が掲げられております。このフォーラムは、市民のボランティアによる実行委員と行政が一緒になって実施しました。

テーマや講師の選定等の企画、広報活動、当日の準備や進行まで、7 名の実行委員の方々にやっていただきました。

▼ 実行委員名簿 ▼

- | | |
|----------|----------|
| ○古 里 なおみ | ○園 田 隆 子 |
| ○道 下 陽 子 | ○水 村 比呂美 |
| ○藤 野 節 子 | ○井手山 淳 子 |
| ○柳 下 さとみ | |

Information
案内

鹿屋市男女共同参画地域講座

【串良会場】

テーマ: 輝け!自分らしさ
～男と女の夢ある未来のために～

講師: ^{みず}水谷 ^{たに}謹 ^{もり}人 ^{ひと}氏
(みやざき中央新聞社 編集長)

○とき 平成19年1月21日(日)

13:00 ～ 15:00

・紙芝居「不二夫とけい子の仲良か家族」
つどいKANOKA

13:10 ～ 13:30

・講演 水谷 謹人 氏

13:30 ～ 15:00

○ところ 串良公民館

【講師プロフィール】



・昭和34年 宮崎県生まれ
・平成元年 宮崎中央新聞社入社
・平成13年 DVの被害者をサポ
ートする「ハートスペースSM」を設立
・平成16年 宮崎県男女共同参
画功労賞受賞

現在 ・厚生労働省認定産業カウンセラー
・宮崎県男女共同参画派遣講師
・宮崎県人権啓発推進員

・輝北・吾平地域講座の参加者の感想

- ・水谷先生の話し方がすごく親しみやすく、あっという間の時間だった。もっと聞いていたかった。
- ・男性の立場からみた男女共同参画についての話に、男性の気持ちも理解できた。
- ・日頃の生活の中で、不満に思っていることをズバッと言ってくださって、痛快だった。
- ・男女共同参画というと難しい話だと思っていたが、身近な話題を上げて、とてもわかりやすかった。
- ・紙芝居が男女共同参画について、とてもわかりやすく作成してあった。

この地域講座はすでに輝北会場(11月12日)、吾平会場(12月10日)で実施しており、串良会場が最後の開催となります。串良地区以外の方も参加できますので、是非おいでください。

report
活動報告

男女共同参画推進研修会



鹿屋市では、男女共同参画社会の実現に向け、これからの社会を担う子ども達の教育に役立てていただくために、教職員を対象に男女共同参画推進研修会を実施しました。

平成18年度実施校は、次のとおりです。

- ・下名小学校(7月10日) ・花岡中学校(8月1日)
- ・大黒小学校(8月18日) ・野里小学校(10月30日)
- ・田崎中学校(11月13日) ・平南小学校(11月20日)
- ・神野小学校(11月27日)

あなたの身近で

講師や専門的な知識を

必要としていませんか?

鹿屋市では、鹿屋市女性人材リスト登録事業を行っており、登録されている方は、様々な資格・豊富な経験を有しておられます。

☆ 学校で・・・町内会で・・・
グループで・・・個人で・・・

- ・講師として招きたい
- ・相談にのってもらいたい
- ・こんな習い事したい
- ・自分も活動に参加してみたい etc...

ご要望のある方は、市ホームページをご覧ください。
なるか市民活動推進課までご連絡ください。

《問い合わせ先》

〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号
TEL: (0994) 31-1147
市民活動推進課(男女共同参画推進室)
(メールアドレス)
daniyo@e-kanoya.net